

2009年度

| | | | |
|--|---|-----|-------|
| 科目名 | 異文化コミュニケーション I | | |
| 担当教員 | 羽田 景子 | | |
| 配当 | 日文2 | コード | 13250 |
| 開期 | 前期 | 講時 | 月曜日3限 |
| | | 単位数 | 2 |
| 授業テーマ | 日本人アメリカ移民の社会と歴史 | | |
| 目的と概要 | 異なる文化を持った人々と接触する際、誤解や摩擦が生じがちです。トラブルを乗り越え、共生と相互理解を実現するためには何が必要でしょうか？ 本講義ではアメリカ本土西海岸およびハワイにおける日本人移民の社会とその歴史を扱います。移民と受け入れ社会の間に生ずる問題について理解するとともに、これからの日本について考えるきっかけとしてください。 | | |
| 成績評価法 | 学期末に行う試験(60%)＋講義時のミニ・レポート(30%)＋平常点(授業時の発言、態度など10%) | | |
| テキスト | 特に定めません。 | | |
| 参考書 | 必要に応じて紹介します。 | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | 授業中に映像を使用することが多いので、私語や携帯電話の使用は固く禁止します。成績評価にも大きく関わるので、注意してください。 | | |
| 講義計画 | | | |
| 第1回 オリエンテーション——講義の概要説明:「移民社会ニッポン」は可能か 第2回 アメリカ移民史概説(1)——ヨーロッパ系移民の歴史 第3回 アメリカ移民史概説(2)——「人種のるつぼ」から「アメリカン・サラダボウル」へ 第4回 日本の「グローバリゼーション」——「平和的膨張」としてのアメリカ移民 第5回 黎明期の移民社会——「知識人」・労働者・写真花嫁の入国 第6回 排斥運動と定住戦略(1)——差別・排斥との戦い 第7回 排斥運動と定住戦略(2)——「出稼ぎ」から「在米同胞」へ 第8回 移民社会の子女教育(1)——「二世」の誕生 第9回 移民社会の子女教育(2)——1924年移民法と「日本留学ブーム」 第10回 「移民ナショナリズム」とは——移民が「国を愛する」ということ 第11回 戦争と移民社会(1)——太平洋戦争と強制収容(概説) 第12回 戦争と移民社会(2)——二世の強制収容体験(ドキュメンタリー鑑賞) 第13回 日系アメリカ人の現在(1)——「モデル・マイノリティー」神話とジャパン・バッシング 第14回 日系アメリカ人の現在(2)——「日系」から「アジア系」へ 第15回 まとめ——移民社会から見えるもの | | | |